

日本の「城泊」サービス

2023年10月

<p>島原城 長崎県島原市 2017年11月～</p>	<p>本丸が駐車場という特性を活かし、自家用車のキャンピングカーを乗り入れての宿泊が可能。 もしくは、駐車場に常設されているキャンピングトレーラー泊も可（通称・城キャン）。 1泊15,400円（税込）、定員2人。入浴は900m離れたホテル大浴場の利用が可能。 ともに電源、Wifi利用可。シーツ、枕などの寝具は要持参。運営会社は（株）島原観光ビューロー。</p>
<p>大洲城 愛媛県大洲市 2020年7月～</p> 	<p>1泊一人55万円。利用は2人以上～、最低でも110万円から宿泊可（夕食・朝食付、税込）。 松山空港、松山駅からの送迎にはじまり、天守閣閉館後（9時～17時まで一般開放中）、 武者（姫様）装束の宿泊客が、同じく武装したキャストを率いて馬上のまま入城する（初代城主・加藤貞泰の 初登城時を疑似体験）。10～20名で構成される鉄砲隊の祝砲や旗振りの歓迎を受ける。 重要文化財の高欄櫓内にて、城主気分で伝統芸能（神楽等）や夕食「お殿様御膳」などの接待を受けた後、 そのまま木造復元天守内に投宿。打ち上げ花火（44万円）などのオプションサービスを追加利用する 客がほとんどで、実際の平均消費額は150～160万円ほどに至るといふ。 城跡全体は大洲市の所有で、その委託を受けたバリューマネジメント（株）がキャッスルステイ事業を運営中 （年間30泊を上限とする）。当初より日本や欧米豪のメディアでも報じられ注目されるも、コロナ期間に突入し、 2022年9月までの利用者実績は9組。同時に城下町エリアに点在する古民家を改装し、分散型ホテル 「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」（32室）も展開中。平均単価は1泊一人35,000円ほどという。</p>
<p>平戸城 長崎県平戸市 2021年4月～ 日本100名城初</p>	<p>1日1組限定で1泊789,000円（税別、サービス料&手配料別。平戸神楽鑑賞と食事付）。 2～5名対応可。天守閣ではなく、懐柔櫓での宿泊。総額約1億2000万円をかけて高級ホテル仕様に全面改装。 その他、茶道や乗馬体験などオプション（体験メニュー）追加可（料金別）。これらを利用する宿泊客の平均単価 は100万円を超えるという（欧米、中国、中東出身の富裕層）。福岡空港、長崎空港からリムジンタクシー手配可 （要事前予約、約2時間のドライブ）。長崎空港からヘリコプター送迎も検討中（15分、15万円）。 運営は、市の入札で選ばれた（株）狼煙が担当。楽天トラベルなどから予約申込可。</p>
<p>白石城 宮城県白石市</p>	<p>本丸での宿泊イベント「城キャン」を開催（2021年5月と10月、2022年5月の一泊二日限定企画）。 20組限定で、テントなどキャンプ道具は自分たちで持参。夜間にライトアップされた天守閣にも入場可。</p>

福山城 広島県福山市 2024年6月～	2022年の築城400周年記念を機に月見櫓（国重要文化財）を全面改装し、宿泊施設化。一日1組（2人）限定で、費用100万円を予定。ただし、城内には入浴設備がないため、その対応策を検討中。閉館後の天守博物館や伏見櫓を貸し切りで堪能してもらう。
丸亀城 香川県丸亀市 2024年内～	三の丸にある「延寿閣別館」を改装し（約2億円を計上）、宿泊施設へ転用（一人1泊60万円、定員4人まで）。夕食、朝食の2食提供と、地元や藩主・京極家の歴史・文化の体験メニューなど準備中。主なターゲットは欧米からの富裕層。現存木造天守12城で初の試み。
中津城 大分県中津市 2023年内～	大鞆櫓と黒田官兵衛資料館を全面改装し、宿泊施設を併設する（1組30万円を予定）。その他、天守閣の貸し切りサービスも検討中。中津城敷地の所有者は中津勸業（旧藩主家・奥平氏）で、地上建物の復元天守閣と櫓は（株）千雅商事が所有しており、後者が本事業を運営予定。中津市、JTB、JAL共同でのプロモーションを計画中。
臼杵城 大分県臼杵市	旧城下町に立地する旧臼杵藩主稲葉家下屋敷（国登録有形文化財指定の武家屋敷）や、旧真光寺を宿泊施設として検討中。
小倉城 福岡県北九州市 天守閣貸切サービス 2019年～	城泊サービスは無いが、天守閣をイベント会場として貸出中（閉館後の18：30～、ナイトキャッスル）。 会席料理付交流会プラン：一人25,000円～（税抜、定員30名程度まで） ビュッフェ付交流会プラン：一人15,000円～（税抜、定員60名程度まで） 天守閣で乾杯プラン（天守バー）：一人3,000円～（税抜、飲み物は2杯、定員80名程度まで） 最低必要消費額6万円（税抜）～。日中は庭園を貸し切った会席料理宴会プランも可。 その他、細かいオプションあり（着物レンタル4,900円～、人力車5万円～、カメラマン5万円～）。
岡山城 岡山県岡山市 2018年～	天守閣一棟まるごと貸切サービス（夜間貸切のみ、17：30～21：30）。利用料10万円。 結婚式、同窓会、コンサートなどのイベント利用可（定員100名まで）。甲冑、着物レンタルあり。 日中の場合、不明門の門楼施設の貸切サービスもあり（定員60名）。岡山城管理事務所（岡山市）が運営。
松山城 愛媛県松山市	木造現存天守12城の一つ「松山城」の貸切サービス。 JR四国と松山市が連携し、一夜限りの特別ツアーが催行された（2021年7月13日）。

訪日外国人旅行者を含む、国内外の富裕層の誘客や、文化財保護のための財源確保などを目的とし、2021年に観光庁が補助金（城泊・寺泊による歴史的資源の活用事業）を公募した際、福山城、中津城、臼杵城が「城泊・寺泊」補助事業として採択されている。